

契約後確認調査の概要

件名： 平成24年度 24災公共土木施設災害復旧工事
 業者名： 栄工建設株式会社
 住所： 長野県茅野市豊平5198番地1

項目	内容
1 その価格により入札した理由	
2 契約工事に関連する手持ち工事の状況	
3 過去10年間に施工した主な公共工事20カ所の業務名、発注者、工事成績評点	

記載要領

各様式共通

1. 受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（確認様式1～2、比較様式1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

確認様式1 契約後確認調査の概要

1. 当該価格で入札した理由を、労務費、手持ち工事の状況、手持ち資材の状況、手持ち機械の状況等の面から記載する。
2. 直接工事費、共通仮設費、現場管理費又は一般管理費等の各費目別に、自社が入札した価格で施工可能な理由を具体的に記載するとともに、各理由ごとに、その根拠となるべき以下の様式の番号を付記する（以下の様式によっては自社が入札した価格で施工可能な理由が計数的に証明されない場合は、本様式又は添付書類において計数的説明を行うものとする。）
3. 手持ち工事の状況は、国、長野県及び県内市町村発注の契約対象工事と同種又は同類（建設業法の業種区分）の手持ち工事を記載する。添付資料として、当該手持ち工事に関する契約書等の写しを添付する。
4. 過去10年間に施工した主な公共工事ケ所は、過去10年間に元請として施工した長野県発注の同種工事の実績について記載する。この際、低入札価格調査および重点確認調査の対象となった工事の実績を優先して記載するものとし、その数が20を超えるときは、判明している落札率の低い順に20の工事の実績を選んで記載する。また、各工事ごとの予定価格、工事成績評定点を記載する。ただし、予定価格が公表されていない場合、工事成績評定点が通知されていない場合等は、この限りでない。
5. 当該価格で入札した結果、安全で良質な施工を行うことは当然である。

比較表－1 積算内訳書の比較表(契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

積算内訳書の比較表

工事名		平成24年度 24災公共土木施設災害復旧工事 (一)音無川 茅野市 大柏木橋下						
工種	単位	入札時				工事完成時		
		予定価格		当初入札額		最終契約額	最終実績額	
		金額(a)	備考	金額(A)	備考	金額(C)	金額(B)	備考
直接工事費	式	13,785,939		13,218,740			12,186,193	
共通仮設費	式	1,629,978		2,023,600			1,968,480	
純工事費		15,415,917		15,242,340			14,154,673	
現場管理費	式	5,168,956		3,505,000			3,372,500	
工事原価		20,584,873		18,747,340			17,527,173	
一般管理費等	式	2,635,127		1,162,660			1,052,827	
工事価格合計		23,220,000		19,910,000		18,580,000	18,580,000	
消費税	5%	1,161,000		995,500		929,000	929,000	
工事費計		24,381,000		20,905,000		19,509,000	19,509,000	

各様式共通

受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。

各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）

受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（確認様式1～2、比較様式1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

比較表－1 積算内訳書の比較表
比較表2の総括表として作成する。

比較表-2 内訳書に対する明細書の比較表(契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

内訳書に対する明細書の比較表											(b)/(a)	(b)/(a)が0.95~1.05を外れる場合その理由を記入	
平成24年 24災公共土木施設災害復旧工事													
工事名	入札時			当初入札額			最終契約額	最終実績額					
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)		金額(C)	数量	単価(b)	金額(B)		
河川土工													
掘削工													
掘削積込	190.000	m3	33,440	190.000	176	33,440		190.000	176	33,440			
盛土工													
埋戻工 C	190.000	m3	233,890	190.000	1,231	233,890		190.000	1231	233,890			
整形仕上工													
基礎整形	37,000	m3	9,768	37,000	264	9,768		37,000	264	9,768			
切土整形	81,000	m2	53,541	81,000	661	53,541		81,000	661	53,541			
削取り整形	15,000	m2	5,325	15,000	355	5,325		15,000	355	5,325			
埋戻し工													
積込 ルーズ	4,000	m3	808	4,000	170	680		4,000	170	680			
底張工													
巨石据付工	39,300	m2	351,970	39,300	8,957	352,010		40,100	8,957	359,175			
コンクリート打設	8,660	m3	174,239	8,660	20,740	179,608		8,660	20,740	179,608			
基礎砕石工	39,300	m2	42,797	39,300	1,089	42,797		40,100	1,089	43,668			
巨石積工													
巨石積工(繰)	64,300	m2	1,345,799	64,300	20,930	1,345,799		62,600	20,930	1,310,218			
基礎砕石工	28,400	m2	30,927	28,400	1,089	30,927		28,300	1,089	28,640			
基礎コン打設	9,240	m3	381,057	9,240	41,240	381,057		9,020	41,240	371,984			
養生工	9,240	m3	22,743	9,240	1,083	10,006		9,020	1,083	9,768			
基礎整形	28,000	m2	7,392	28,000	264	7,392		28,000	264	6,864			
巨石張工													
巨石張工(繰)	100,200	m2	983,062	100,200	9,811	983,062		194,300	9,811	1,906,277			
巨石張工(繰)	100,200	m2	1,776,546	100,200	17,730	1,776,546							
基礎砕石工	26,800	m2	29,294	26,800	1,089	29,294		26,100	1,089	28,422			
基礎コン打設	18,380	m3	757,991	18,380	41,240	757,991		17,870	41,240	736,958			
養生工	18,380	m3	51,984	18,380	1,083	19,905		17,870	1,083	19,353			
基礎整形	26,000	m2	6,864	26,000	264	6,864		26,000	264	6,864			
護岸工													
巨石据付工	3,800	m2	34,032	3,800	8,957	34,036		2,900	8,957	25,975			
コンクリート打設	1,050	m3	25,105	1,050	23,910	25,105		0,850	23,910	20,323			
鉄筋工	0,003	t	331	0,003	110,400	331		0,002	110,400	220			
コンクリート削孔	9,000	孔	3,537	9,000	393	3,537		6,000	393	2,358			
間詰め工													
コンクリート打設	1,800	m3	43,038	1,800	23,910	43,038		0,970	23,910	23,192			
型枠工 小型	7,000	m2	33,215	7,000	4,745	33,215		4,000	4,745	18,980			
蒸気修繕工													
コンクリート打設	26,270	m3	528,552	26,270	20,740	544,839		26,270	20,740	544,839			
型枠工	38,000	m2	198,284	38,000	5,218	198,284		38,000	5,218	198,284			
基礎整形	13,000	m2	3,432	13,000	264	3,432		13,000	264	3,432			
鉄筋工	0,020	t	2,208	0,020	110,400	2,208		0,020	110,400	2,208			
コンクリート削孔	52,000	孔	20,436	52,000	393	20,436		52,000	393	20,436			
人力打設								7,200	20,740	149,328			
型枠工								8,000	5,218	41,744			
帯工													
コンクリート打設	12,870	m3	258,944	12,870	20,740	266,923		12,870	20,740	266,923			
型枠工	39,000	m2	203,502	39,000	5,218	203,502		39,000	5,218	203,502			
基礎整形	6,000	m2	1,584	6,000	264	1,584		6,000	264	1,584			
根固め工													
根固めブロック製作	4,000	個	104,976	4,000	25,978	103,912		1,000	25,978	25,978			
根固めブロック積込	4,000	個	4,712	4,000	1,178	4,712		1,000	1,178	1,178			
根固めブロック運搬	4,000	個	5,908	4,000	1,477	5,908		1,000	1,477	1,477			
根固めブロック積込	13,000	個	14,209	13,000	1,093	14,209		8,000	1,093	8,744			
根固めブロック据付	4,000	個	7,788	4,000	1,947	7,788		1,000	1,947	1,947			
根固めブロック据付	13,000	個	25,311	13,000	1,947	25,311		8,000	1,947	15,576			
フック設置	16,000	m	149,664	16,000	9,354	149,664		8,000	9,354	74,832			
構造物撤去工													
人力石積取り壊し	212,000	m2	1,971,600	212,000	9,300	1,971,600		212,000	9,300	1,971,600			
取り壊し搬送機	31,000	m3	81,344	31,000	1,340	41,540		31,000	1,340	41,540			
処分費コンクリート	74,000	t	59,200	74,000	1,700	125,800		74,000	1,700	125,800			
仮設工 指定													
敷鉄板設置	36,000	m2	3,348	0,360	93	3,348		36,000	93	3,348			
敷鉄板撤去	36,000	m2	2,844	36,000	79	2,844		36,000	79	2,844			
敷鉄板賃料	4,000	枚	18,592	4,000	2,710	10,840		4,000	2,710	10,840			
仮設工 任意													
足場工	1,000	式	78,656	1,000	85,520	85,520		1,000	85,520	85,520			
仮排水工	1,000	式	2,054,607	1,000	1,924,000	1,924,000		1,000	1,924,000	1,924,000			
水留工	1,000	式	749,450	1,000	198,200	198,200		1,000	198,200	198,200			
進入路工	1,000	式	684,140	1,000	710,700	710,700		1,000	710,700	710,700			
養生養生工	1,000	式	113,953	1,000	114,000	114,000		1,000	114,000	114,000			
直接工事費			13,785,939			13,218,740				12,186,193			
共通仮設費													
任意仮設現場内運搬	1	式	95,904	1,000	77,280	77,280		1,000		77,280			
仮設材運搬	6.4	t	38,400	6,400	5,000	32,000		6,400	5,000	32,000			
仮設材取り卸	6.4	t	19,200	6,400	1,500	9,600		6,400	1,500	9,600			
共通仮設率分	1	式	1,476,474	1,000	1,982,000	1,982,000				1,849,600			
純工事費			15,415,917			15,242,340				14,154,673			
現場管理費			5,168,956			3,505,000				3,372,500			
工事原価			20,584,873			18,747,340				17,527,173			
一般管理費等			2,635,127			1,162,660				1,052,827			
工事価格計			23,220,000			19,910,000				18,580,000			
消費税	5	%	1,161,000			995,500				929,000			
工事費計			24,381,000			20,905,000				19,509,000			

各様式共通

1. 受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時)までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう指示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる(この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)
4. 受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(確認様式1~2、比較様式1~8)により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

比較表-2 内訳書に対する明細書の比較表

1. 数量総括表に対応する内訳書とする。
2. 以下の様式に記載する内容と矛盾のない内訳書とする。
3. 契約対象工事の施工に当たって必要となるすべての費用を計上しなければならないものとし、発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない費用(例えば本社の社員を活用する場合など本社経費等により負担する費用)についても計上するものとする。
4. 計上する金額は、計数的根拠のある合理的なもので、かつ、現実的なものでなければならないものとし、具体的には、過去1年以内の取引実績に基づく下請予定業者(入札者が直接仕事を請け負わせることを予定する下請負人(以下同じ。))等の見積書、自社の資機材や社員の活用を予定する場合は原価計算に基づく原価等を適切に反映させた合理的かつ現実的なものとする。
5. 自社労務に係る費用は直接工事費に、また、自社の現場管理職員(技術者等)及び自社の交通誘導員に係る費用は現場管理費にそれぞれ計上するものとし、一般管理費等には計上しないものとする。
6. 現場管理費の費目には、租税公課、保険料、従業員給与手当、法定福利費、外注経費などを適切に計上するものとする。このうち、技術者及び社員の交通誘導員に係る従業員給与手当及び法定福利費については、他と区分して別計上とする。
7. 一般管理費等の費目には、法定福利費、修繕維持費、事務用品費、通信交通費、動力用水光熱費、地代家賃、減価償却費、租税公課、保険料、契約保証費などを適切に計上するものとする。
8. 入札者の申込みに係る金額が、契約対象工事の施工に要する費用の額(上記3の定めに従って計上したもの)を下回るときは、その下回る額を不足額として一般管理費等の金額に計上する。
9. 工事の施工に必要な費用との対応関係が不明確な「値引き」、「調整額」、「お得意様割」等の名目による金額計上は行わないものとする。
10. 添付書類 (b)/(a)が0.95~1.05を外れる場合、具体的かつ計数的に理由を記入する。

本様式に記載する現場管理費のうち、記載要領6により別計上とした技術者及び自社社員の交通誘導員に対する過去3月分の給与支払額等が確認できる給与明細書又は労働基準法(昭和22年法律第49号)第108条の規定に基づく賃金台帳の写し及び過去3月分の法定福利費(事業者負担分)の負担状況が確認できる書面の写し等を添付する。

上記1の添付書類のほか、下請予定業者や納入予定業者の見積書など積算根拠を示すもの(取引実績や購入原価等に裏付けられたもの)を添付する。ただし、以下の様式及び添付書類によって積算根拠や取引実績等の裏付けが確認できる場合は、本様式の添付書類として添付することを要しない。
(注)本様式は、積算内訳書として提出するものとする。

比較表一3 手持ち資材の比較表(主要資材)(契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

手持ち資材の比較表(主要資材)

工事名	平成○年											備 考 (市場単価を記入)	
	品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時				工事完成時(実績)				
					手持ち数量	単価	本工事での 使用予定量	不足数量の 手当方法	手持ち数量	単価	本工事での 使用量		不足数量の 手当方法
対象資材無し													

各様式共通

1. 受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（確認様式1～2、比較様式1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

比較表一3 手持ち資材の比較表

1. 本様式は、契約対象工事で使用する予定の手持ち資材について記載する。
2. 「単価」の欄には、手持ち資材の原価を記載する（契約対象工事について発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない場合を含む。）例えば、使い切りの材料等については調達時の価格を、繰り返しの使用を予定する備品等については摩耗や償却を適切に見込んだ価格を記載する。

添付書類

1. 本様式に記載した手持ち資材について、その保有を証明する帳簿の写し及び写真（契約対象工事に使用予定である旨を記載した予約書を当該資材固有の特徴が分かる部分（固有番号等）付近に貼付してその付近を撮影したもの及び資材全体が分かるように撮影したもの）を添付する。
2. 本様式に記載した手持ち資材について、調達時の価格が確認できる契約書等の写しを添付する。

比較表-4 資材購入先一覧(主要資材)の比較表 (契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

工事名	平成24年 24災公共土木施設災害復旧工事												備考 (市場単価を記入)	
	工種種別	品名規格	単位	入札時			工事完成時(実績)							
				数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名			
						業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地		入札者との関係
底張工	巨石径40cm	個	283	900	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引	289	900	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引		
	生コン18-8-40	m3	8.66	14,900	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	8.66	14,900	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	60%以下	
	基礎RC-40	m3	7.07	2,700	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引	7.22	2,700	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引		
巨石積工	石材径40cm	個	463	900	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引	451	900	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引		
	裏込RC-40	m3	40.38	2,700	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引	37.39	2,700	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引		
	胴込生コン18-8-25	m3	13.37	15,000	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	9.02	15,000	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	60%以下	
	基礎RC-40	m3	5.11	2,700	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引	4.55	2,700	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引		
巨石張工	基礎生コン18-8-40	m3	9.24	14,500	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	9.02	14,500	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	65%以下	
	裏込RC-40	m3	48.1	2,700	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引	46.6	2,700	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引		
	胴込生コン18-8-25	m3	33.4	15,000	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	32.3	15,000	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	60%以下	
	石材径70cm	m2	100.2	7,920	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引	0						
護岸工	基礎RC-40	m3	4.84	2,700	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引	4.7	2,700	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引		
	基礎生コン18-8-40	m3	18.38	14,500	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	17.87	14,500	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	65%以下	
	巨石径40cm	個	28	900	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引	22	900	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引		
間詰め工	胴込生コン18-8-25	m3	1.05	15,000	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	0.85	15,000	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	60%以下	
	鉄筋SD345D-13	t	0.003	59,700	綿半インテック	飯田松尾寺所7223	長年の取引	0.002	59,700	綿半インテック	飯田松尾寺所7223	長年の取引		
帯工修復工	生コン18-8-25	m3	1.8	15,000	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	0.97	15,000	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	60%以下	
	生コン18-8-40	m3	26.27	14,900	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	33.47	14,900	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	60%以下	
帯工	鉄筋SD345D-13	t	0.02	59,700	綿半インテック	飯田松尾寺所7223	長年の取引	0.02	59,700	綿半インテック	飯田松尾寺所7223	長年の取引		
	生コン18-8-40	m3	12.87	14,900	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	12.87	14,900	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	60%以下	
根固ブロック工	生コン18-8-40	m3	3.51	14,900	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	0.88	14,900	生コン組合	諏訪沖田5-72	長年の取引	60%以下	
	鉄筋SR235φ16mm	t	0.0272	85,000	綿半インテック	飯田松尾寺所7223	長年の取引	0.007	85,000	綿半インテック	飯田松尾寺所7223	長年の取引		
	フソかご	m	16	3,110	綿半インテック	飯田松尾寺所7223	長年の取引	8	3,110	綿半インテック	飯田松尾寺所7223	長年の取引		
	割誌石20cm内外	m3	9.12	4,450	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引	4.56	4,450	丸真興業	富士見5229-1	長年の取引		
指定仮設	敷鉄板資材	枚	4	2,710	藤森クレーン	茅野宮川1169	長年の取引	4	2,710	藤森クレーン	茅野宮川1169	長年の取引		
任意仮設	足場工安全ネット要掛	m2	40	2,138	錦興業	茅野玉川1075-1	長年の取引	40	2,138	錦興業	茅野玉川1075-1	長年の取引		
	仮排水パイプφ1000	本	83	3,200	綿半インテック	飯田松尾寺所7223	長年の取引	83	3,200	綿半インテック	飯田松尾寺所7223	長年の取引	損料20%	
	大型土のう110*108	袋	33	1,250	綿半インテック	飯田松尾寺所7223	長年の取引	33	1,250	綿半インテック	飯田松尾寺所7223	長年の取引		

- 各様式共通
1. 受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時)までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
 2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
 3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる(この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)
 4. 受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(確認様式1~2、比較様式1~8)により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

- 比較表-4 資材購入先一覧の比較表
1. 「単価」の欄には、購入予定業者から資材の納入を受ける際の支払予定の金額で、当該業者の取引実績(過去1年以内の販売実績に限る)のある単価以上の金額等合理的かつ現実的なものを記載する。
 2. 「購入先名」の「入札者との関係」欄には、入札者と購入予定業者との関係を記載する。(例) 協力会社、同族会社、資本提携会社等。また、取引年数を括弧書きで記載する。
 3. 手持ち資材以外で自社製品の資材の活用を予定している場合についても本様式に記載するものとし「単価」の欄に自社の製造部門が第三者と取引した際の販売実績額又は、製造原価(いずれも過去1年以内のものに限る)を「購入先名」の欄に当該製造部門に関する事項を、それぞれ記載する。

- 添付書類
1. 購入予定業者が押印した見積書及びその購入予定業者の取引実績(過去1年以内の販売実績に限る)のある単価など見積書記載の金額の合理性かつ現実性を確認できる契約書等の写しを添付する。
 2. 本様式の「購入先名」の「入札者との関係」欄に記載した関係を証明する規約、登録書等を添付する。
 3. 自社製品の資材の活用を予定している場合は、本様式に記載した資材を製造していることを確認できる書面のほか、自社の製造部門が第三者と取引した際の販売実績額又は製造原価(いずれも過去1年以内のものに限る)など本様式の「単価」の欄の金額の合理性かつ現実性を確認できる契約書等の写し、原価計算書等を添付する。

比較表－5 手持ち機械の比較表(主要機械) (契約締結後10日以内およびしゅん工届提出時に提出)

手持ち機械の比較表(主要機械)

工事名	平成24年度 24災公共土木施設災害復旧 工事										
	機械名称	規格・型式・能力・年式	単位	入札時			工事完成時			備考	
				数量	単価	メーカー名	現在の利用状況	数量	単価		メーカー名
対象機械なし											

各様式共通

1. 受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう指示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（確認様式1～2、比較様式1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

比較表－5 手持ち機械の比較表

1. 本様式は、契約対象工事で使用する予定の手持ち機械について記載する。
2. 「単価」の欄は、手持ち機械の使用に伴う原価を記載する（契約対象工事について発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない場合を含む。）例えば、年間の維持管理費用（減価償却費を含む）を契約対象工事の専属的使用予定日数で按分した金額に運転経費を加えた額を記載する。

添付書類

1. 本様式に記載した手持ち機械について、その保有を証明する機械管理台帳等の写し及び写真（契約対象工事に使用予定である旨を記載した出荷伝票を当該機械固有の特徴が分かる部分（固有番号等）付近に貼付してその付近を撮影したもの及び機械全体が分かるように撮影したもの）を添付する。
2. 過去1年間の稼働状況など、本様式に記載した手持ち機械が契約対象工事で使用可能な管理状態にあることを明らかにした書面を添付する。
3. 本様式に記載した手持ち機械について、原価の算定根拠を明らかにした書面並びに固定資産税（償却資産）に係る課税台帳登録事項証明書や納税申告における種類別明細書など手持ち機械に係る所有者の氏名・名称及び住所、所在地、種類、数量、取得時期、取得価格、評価額等の明細が明らかにされた書面及び当該年度の減価償却額（当該機械に加えられた大規模補修に伴う追加償却に係るものを含む）を明らかにした書面を添付する。

労務者の確保計画の比較表

工事名	平成24年度 24区公共土木施設災害復旧工事									
	職種	人札時		下請け会社名 会社との関係等	下請け 単価	工事完成時		(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 (*下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が異なるとする)	その理由を必ず記入 (※下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が異なるとする)
単価 (A)		員数	単価 (B)			員数				
掘削工	特殊運転手	14,700	1	(有)錦興業 長年の取引	14,700	1	(有)錦興業 長年の取引			
	普通作業員	13,200	13	"	13,200	13	"			
盛土工	特殊運転手	14,700	1.5	"	14,700	1.5	"			
	特殊作業員	15,500	3	"	15,500	3	"			
整形土工	普通作業員	13,200	3	"	13,200	3	"			
	土木世話役	17,800	0.8	"	17,800	0.8	"			
埋め戻し工	特殊運転手	14,700	0.5	"	14,700	0.5	"			
	土木世話役	17,800	1	(有)錦興業	17,800	2	"			
基礎工 巨石据付	土工	18,600	1.5	(株)藤森クレーン	18,600	3	(株)藤森クレーン			
	普通作業員	13,200	2.5	長年の取引	13,200	4	長年の取引			
コンクリート打設	土木世話役	17,800	0.3	"	17,800	0.3	(有)錦興業 長年の取引			
	特殊作業員	15,500	1	(有)錦興業 長年の取引	15,500	1	"			
養生	普通作業員	13,200	1	"	13,200	1	"			
	普通作業員	13,200	1	(有)錦興業 長年の取引	13,200	1	"			
基礎砕石	土木世話役	17,800	0.2	"	17,800	0.2	"			
	特殊作業員	15,500	0.3	"	15,500	0.3	"			
巨石積工 巨石積	普通作業員	13,200	1	(有)錦興業 長年の取引	13,200	1	"			
	特殊運転手	14,700	0.2	"	14,700	0.2	"			
基礎砕石	土木世話役	17,800	0.2	"	17,800	0.2	"			
	特殊作業員	15,500	0.5	(有)錦興業 長年の取引	15,500	7	"			
基礎コンクリート	普通作業員	13,200	11.5	"	13,200	10	"			
	特殊運転手	14,700	2.5	"	14,700	2	"			
養生	土木世話役	17,800	0.5	"	17,800	0.5	"			
	特殊作業員	15,500	0.2	(有)錦興業 長年の取引	15,500	0.2	"			
基礎コンクリート	普通作業員	13,200	0.3	"	13,200	0.3	"			
	特殊運転手	14,700	0.2	"	14,700	0.2	"			
養生	土木世話役	17,800	1.8	"	17,800	1.8	"			
	特殊作業員	15,500	1.8	(有)錦興業 長年の取引	15,500	1.8	"			
基礎コンクリート	型枠工	15,100	4.7	"	15,100	4.7	"			
	普通作業員	13,200	6.4	"	13,200	6.4	"			
養生	普通作業員	13,200	0.7	(有)錦興業 長年の取引	13,200	0.7	"			
	普通作業員	13,200	0.6	(有)錦興業 長年の取引	13,200	0.6	"			
巨石積工 巨石積工	土木世話役	17,800	10.6	(有)錦興業	17,800	8.5	"			
	特殊作業員	15,500	20.4	(株)藤森クレーン	15,500	18	"			
基礎砕石	普通作業員	13,200	23.2	長年の取引	13,200	20	"			
	特殊運転手	14,700	3.8	"	14,700	3.8	"			
基礎コンクリート	土木世話役	17,800	0.1	"	17,800	0.1	"			
	特殊作業員	15,500	0.2	"	15,500	0.2	"			
養生	普通作業員	13,200	0.5	(有)錦興業 長年の取引	13,200	0.5	"			
	特殊運転手	14,700	0.1	"	14,700	0.1	"			
基礎コンクリート	土木世話役	17,800	3.7	"	17,800	3	"			
	特殊作業員	15,500	3.5	"	15,500	3	"			
養生	型枠工	15,100	9.4	(有)錦興業 長年の取引	15,100	8.5	"			
	普通作業員	13,200	12.7	"	13,200	11.5	"			
基礎コンクリート	普通作業員	13,200	1.3	(有)錦興業 長年の取引	13,200	1	"			
	普通作業員	13,200	0.5	(有)錦興業 長年の取引	13,200	0.5	"			
養生	普通作業員	13,200	0.5	(有)錦興業 長年の取引	13,200	0.5	"			
	普通作業員	13,200	0.5	(有)錦興業 長年の取引	13,200	0.5	"			
掘削工 巨石据付	土木世話役	17,800	0.1	(有)錦興業	17,800	0.1	"			
	土工	18,600	0.1	(株)藤森クレーン	18,600	0.1	"			
コンクリート打設	普通作業員	13,200	0.2	長年の取引	13,200	0.2	"			
	土木世話役	17,800	0.1	"	17,800	0.1	"			
養生	特殊作業員	15,500	0.1	(有)錦興業 長年の取引	15,500	0.1	"			
	普通作業員	13,200	0.3	"	13,200	0.3	"			
鉄筋	普通作業員	13,200	0.1	(有)錦興業 長年の取引	13,200	0.1	"			
	鉄筋工	15,700	0.1	(有)錦興業 長年の取引	15,700	0.1	"			
コンクリート削孔	土木世話役	17,800	0.1	(有)錦興業 長年の取引	17,800	0.1	"			
	特殊作業員	15,500	0.1	"	15,500	0.1	"			
間詰め工 コンクリート打	土木世話役	17,800	0.2	"	17,800	0.1	"			
	特殊作業員	15,500	0.2	"	15,500	0.1	"			
養生	普通作業員	13,200	0.5	(有)錦興業 長年の取引	13,200	0.3	"			
	普通作業員	13,200	0.2	"	13,200	0.2	"			
養生	土木世話役	17,800	0.3	"	17,800	0.2	"			
	型枠工	15,100	1	(有)錦興業 長年の取引	15,100	0.5	"			
養生	普通作業員	13,200	0.8	"	13,200	0.8	"			
	普通作業員	13,200	1.5	"	17,800	1	"			
帯工 修復工 コンクリート	特殊作業員	15,500	2	(有)錦興業 長年の取引	15,500	1.5	"			
	普通作業員	13,200	3.3	"	13,200	2.5	"			
養生	普通作業員	13,200	1.8	"	13,200	1	"			
	土木世話役	17,800	1.2	"	17,800	1	"			
養生	型枠工	15,100	6	(有)錦興業 長年の取引	15,100	4	"			
	普通作業員	13,200	3.8	"	13,200	2.5	"			
養生	普通作業員	13,200	0.3	(有)錦興業 長年の取引	13,200	0.3	"			
	鉄筋工	15,700	0.1	"	15,700	0.1	"			
コンクリート削孔	土木世話役	17,800	0.6	(有)錦興業 長年の取引	17,800	0.6	"			
	特殊作業員	15,500	0.6	"	15,500	0.6	"			
帯工 コンクリート打設	土木世話役	17,800	0.8	"	17,800	0.8	"			
	特殊作業員	15,500	1	(有)錦興業 長年の取引	15,500	1	"			
養生	普通作業員	13,200	1.6	"	13,200	1.6	"			
	普通作業員	13,200	0.9	"	13,200	0.9	"			
養生	土木世話役	17,800	1.2	"	17,800	1.2	"			
	型枠工	15,100	6.1	(有)錦興業 長年の取引	15,100	6.1	"			
養生	普通作業員	13,200	3.9	"	13,200	3.9	"			
	普通作業員	13,200	0.1	(有)錦興業 長年の取引	13,200	0.1	"			
掘削工 W工の製作	土木世話役	17,800	0.2	"	17,800	0.05	"			
	特殊作業員	15,500	0.2	(有)錦興業 長年の取引	15,500	0.05	"			
ブロック積	普通作業員	13,200	0.6	"	13,200	0.07	"			
	特殊運転手	14,700	0.2	"	14,700	0.05	"			
ブロック積	土木世話役	17,800	0.1	"	17,800	0.05	"			
	特殊作業員	15,500	0.1	(有)錦興業 長年の取引	15,500	0.05	"			
ブロック運搬	普通作業員	13,200	0.1	"	13,200	0.05	"			
	特殊運転手	14,700	0.2	(有)錦興業 長年の取引	14,700	0.05	"			
ブロック積取	土木世話役	17,800	0.2	(有)錦興業	17,800	0.05	"			
	特殊作業員	15,500	0.2	(株)藤森クレーン	15,500	0.05	"			
ブロック据付	普通作業員	13,200	0.2	長年の取引	13,200	0.05	"			
	特殊運転手	14,700	0.2	"	14,700	0.05	"			
ふんごか設置	土木世話役	17,800	0.4	(有)錦興業 長年の取引	17,800	0.1	"			
	特殊作業員	15,500	0.4	"	15,500	0.1	"			
大型土のり据付撤去	普通作業員	13,200	0.4	(有)錦興業 長年の取引	13,200	0.1	"			
	特殊運転手	14,700	0.4	"	14,700	0.1	"			
水替工	土木世話役	17,800	0.4	"	17,800	0.1	"			
	特殊作業員	15,500	0.5	(有)錦興業 長年の取引	15,500	0.1	"			
進入路	普通作業員	13,200	1.6	"	13,200	0.4	"			
	特殊運転手	14,700	0.4	"	14,700	0.1	"			
着中養生	普通作業員	13,200	10	(有)錦興業 長年の取引	12,800	10	"			
	普通作業員	13,200	8	(有)錦興業 長年の取引	13,200	8	"			
現場内運搬	一般運転手	12,800	6	(有)錦興業 長年の取引	12,800	6	"			
	特殊運転手	14,700	1.5	"	14,700	1.5	"			
準備費	一般運転手	12,800	1.5	(有)錦興業 長年の取引	12,800	1.5	"			
	一般運転手	12,800	1.5	"	12,800	1.5	"			

各様式共通

1. 受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時)までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう指示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出する添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる(この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)
4. 受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(確認様式1~2、比較様式1~8)により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

比較表－7 工種別労務者配置計画の比較表(契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

工種別労務者配置計画の比較表

工事名		平成24年度 24災公共土木施設災害復旧工事																					
工種	種別	入札時										工事完成時										(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (*下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績)
		配置予定人数										配置予定人数											
		世話役	普通作業員	特殊作業員	オペ	型枠工	鉄筋工	一般運転手	とび工	石工	計(A)	世話役	普通作業員	特殊作業員	オペ	型枠工	鉄筋工	一般運転手	とび工	石工	計(B)		
河川土工	掘削工				1						1				1						1		
	盛土工		13	3	1.5						17.5		13	3	1.5						17.5		
	整形仕上工	0.8	3								3.8	0.8	3								3.8		
	埋戻工				0.5						0.5				0.5						0.5		
護岸工	底張工	1.5	5.5	1.3	0.2					1.5	10	1.5	6	1.5	0.2						9.2		
	巨石積工	7.8	19.5	10.5	2.7	4.7					45.2	6	17	8	1.5	3.5					36		
	巨石張工	14	38.2	24.1	3.9	9.4					90	12	35	20	2.5	7					56.5		
	護岸工	0.3	0.6	0.2				0.2		0.1	1.4	0.3	0.6	0.2			0.2			0.1	1.4		
	間詰め工	0.5	1.5	0.2		1					3.2	0.2	1	0.1		0.5					1.8		
	帯工修復工	3.3	9.2	2.6		6	0.1				21.2	3.3	9.2	2.6		6.1	0.1				21.2		
	帯工	2	6.5	1		6.1					15.6	2	6.5	1		6.1					15.6		
	根固め工	1.7	2.5	1.8	1.3			0.2			7.5	0.4	0.6	0.4	0.3			0.05			1.75		
構造物撤去	取り壊し			127.2				1			128.2			127.2				1			128.2		
仮設工	指定仮設		0.2		0.1				0.1		0.4		0.2		0.1					0.1	0.4		
任意仮設	足場工	0.7	0.8		0.3				2.3		4.1	0.7	0.8		0.3				2.3		4.1		
	仮排水工	11	35.6								46.7	11	35.6								46.7		
	大型どこのう	1.7	1.3	1.7	0.8						5.5	1.7	1.3	1.7	0.8						5.5		
	水替工	1	4	1.9	1						7.9	1	4	1.9	1						7.9		
	進入路				7				10		17				7				10		17		
	寒中養生		8								8		8								8		
	現場内運搬								6		6							6			6		
準備費	運搬費				1.5				1.5		3				1.5			1.5			3		

各様式共通

受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。

各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）

受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（確認様式1～2、比較様式1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

比較表－7 工種別労務者配置計画の比較表

本様式には比較表－6の計画により確保する労務者の配置に関する計画を記載する。

「配置予定人数」欄は、長野県が公表する職種のうち必要な職種について記載する。

添付書類

本様式に記載した自社労務者の職種ごとの配置計画を添付する。

確認様式-2(黒字・赤字ともに記入、しゅん工届提出時に提出) 赤字の理由(赤字の場合)

最終実績額(B)(工事費計)←比較表1	19,509,000円
最終契約額(C)(工事費計)←比較表1	19,509,000円
落札率(A/a)←比較表1	85.74%
最終実績率(B/C)←比較表1	100.00%
合計額が、 $B/C > 1.0$ (赤字)の場合記入する	

赤字の理由	
-------	--

各様式共通

1. 受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時)までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる(この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)
4. 受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(確認様式1~2、比較様式1~8)により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

確認様式2 赤字となった原因

1. 当該工事で赤字となった理由を、労務費、手持ち工事の状況、手持ち資材の状況、手持ち機械の状況等の面から記載する。
2. 直接工事費、共通仮設費、現場管理費又は一般管理費等の各費目別に、自社が入札した価格で施工可能な理由を具体的に記載するとともに、各理由ごとに、その根拠となるべき以下の様式の番号を付記する(以下の様式によっては自社が入札した価格で施工可能な理由が計数的に証明されない場合は、本様式又は添付書類において計数的説明を行うものとする。)